



**ハートレニング**  
急がば学べ

求職者の皆様へ

# 1月期生(6か月の職業訓練コース)募集案内

## CAD・機械加工技術科 受講生募集

団体及び企業の経営者様・教育担当者様等へ

生産性向上支援訓練「職場のリーダーに求められる統率力の向上」受講者募集

独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構 福島支部  
福島職業能力開発促進センターいわき訓練センター  
(愛称:ポリテクセンターいわき)  
〒973-8403 いわき市内郷綴町舟場1-1  
Tel. 0246-26-1231  
Fax. 0246-26-1237



### CAD・機械加工技術科(テクニカルオペレーション科)募集概要

- JISに基づいた機械製図の知識を手書き製図により習得します。
  - 2次元CADによる機械製図作成の技能を習得します。
  - 3次元CADによる立体形状作成、組立の技能を習得します。
  - NC工作機械のプログラム、機械加工、および測定等の知識、技能を習得します。
  - 仕上げ、汎用機による機械加工およびNC加工を行うためのプログラム作成、機械操作などの知識、技能を習得します。
- ◆募集期間: 11月12日(火)~12月10日(火)  
◆選考日: 12月16日(月) ◆合格発表: 12月19日(木)  
◆訓練期間: 1月7日(火)~6月26日(金)(6か月間)  
◆定員: 15名 ◆訓練時間: 9時15分~15時50分  
◆受講料: 受講料は無料ですが、テキスト代等として9,000円程度が必要です。作業服等を準備していただきます。  
◆訓練内容: ①機械製図 ②2次元CAD ③NC旋盤作業 ④マシニングセンタ作業 ⑤3次元CAD ⑥CAM基本作業  
◆訓練方法: システムユニット訓練方式を行います。  
※詳しくはパンフレットをご覧ください。施設見学会に参加してください。



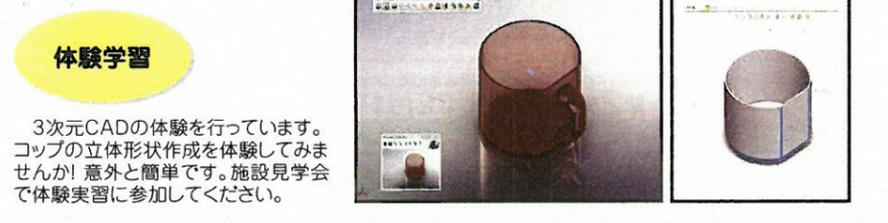
**受講対象者・応募方法**

- ◆最寄りのハローワークに職業訓練の相談を申し出てください。
- ◆受講対象者は技術・技能を身につけて再就職を希望される方で、ハローワークの「受講指示」又は「受講推薦」を受けられる方。
- ◆不明な点はお気軽にお問い合わせください。

**興味のある方は施設見学会に是非ご参加ください**

- ◆原則として毎週水曜日に開催しています。
- ◆定期的開催日でも都合が悪い方は個別に実施させていただきますのでお気軽にお問合せください。

・最新の工作機械等があり、パソコンの台数も充実している。  
・実際に教室や機械を見てイメージしやすかった。  
・訓練科それぞれの特徴が良く分った。どれも興味深かつどの科も受講してみたいと思うほどだった。  
・不安なこともあったので、見学をして少し不安を取り除けて良かった。



**施設見学会参加者の感想(例)**

3次元CADの体験を行っています。コップの立体形状作成を体験してみませんか! 意外と簡単です。施設見学会で体験実習に参加してください。

**生産性向上支援訓練の受講者の募集**

コースNo 19-07-12-061-013 生産性向上支援訓練

1月31日(金)開催 **職場のリーダーに求められる統率力の向上**

【コースのねらい】職場の生産性を向上するために必要となる各種経営組織や形態に対応できる管理機能や職位に応じた組織を統率するための能力を理解し、職場のチームワークを牽引できる能力を習得する。

◆日時 令和2年1月31日(金) 9時~16時(6時間)  
◆定員 20名 \*応募者が10名以下のときは開催を中止する場合があります。  
\*応募者多数の場合は先着順とします。

◆会場 ポリテクセンターいわき 本館多目的ホール  
◆講師 学校法人産業能率大学 内藤 英俊  
◆内容

**1 組織の管理**

①多様化する職場の現状  
多様化する職場の現状を理解し、今日のチームに求められる成果とチームワークに必要な要素を確認する。

②職場のマネジメントの基本[演習あり]  
管理・監督職の役割を、わかりやすく4つの役割(目標達成に向けた管理・職場の問題解決・部下育成・職場の活性化)に整理して、マネジメントの全体像を確認する。

**2 職場の生産性と統率力**

①リーダーシップ理論  
様々なリーダーシップの考え方に触れながら、ポジションパワーに頼れない時代のリーダーシップ発揮の要件(信頼に基づくリーダーシップ)について理解を深める。

②状況対応型リーダーシップ[演習あり]  
メンバーの発達レベルに応じてリーダーシップスタイルを変更していくことの重要性和、具体的な行動について理解を深める。

**3 職場の情報伝達**

①多様なメンバーとのコミュニケーション[演習あり]  
チーム内の多様なメンバーとの情報伝達の留意点と、コミュニケーションスキルの基本(例:理と情報の使い分け)を学ぶ。

②メンバーの指導育成[演習あり]  
メンバーが育つためのコミュニケーション手法(コーチングの基本)を理解する。

**関連する資格と訓練科目との関係**

科目には、「CAD利用技術者試験」(一般社団法人コンピュータ教育振興協会)「CADトレース技能審査」(都道府県職業能力開発協会)などの資格試験に関わる内容を含んでいます。

**Topics 1 いろいろな職業経験者が受講しています!**

- ◆「CAD・機械加工技術科」受講生は、情報サービス業、派遣社員、サービス業、製造業、印刷業、建設業、公務員、小売業、自動車整備業、公務員、介護福祉業、情報処理業など、多様な職業経験者です。
- ◆15名定員という少人数で、CAD学習では一人1台のパソコンを用意した環境です。初心者でも習得できるシステムです。CADや機械加工など、「ものづくり」に興味がある方は是非受講を考えてください。

**Topics 2 受講の動機はCADや加工に興味がある方が多い**

「CAD・機械加工技術科」を志望する方は、CAD(設計製図)や機械加工に興味があって、以下のようなものづくり企業に就職意欲がある方です。

- 3Dプリンターが整備されCADを学べる環境があるので、自分でアピールできる技術を習得して就職にいかしたい
- ものづくりに興味があるが専門知識や技術の必要性を感じ、CADなどの機械図面の作成・マシニングセンタなどの加工技術を習得し再就職したい
- これまでのプログラム設計・開発の経験に加えてCADのスキルを身につけて多くの就業機会を得たい
- 機械加工の経験に加えてCAD/CAMの知識を習得し就職活動をしたい
- CADや工作機械の知識を習得し効率化を行えるようにしたい
- 機械設計分野へ就職するため一連の技術を習得したい
- 新しい分野に挑戦し、技術・技能を学び、次の仕事に就きたい
- CADの知識を学びより広い視野で再就職を探りたい
- 学校で学んだ知識を生かせる仕事に就いていなかったため、即戦力で働くことができる機会を得たい
- これまで未経験の「ものづくり」の仕事を目指すため、CADや機械加工技術を学び仕事に活かしたい
- 習得した技術を生かして生涯現役を目標に、ものづくりで社会に貢献したい
- 製造業に関心を持ち、図面の見方や機械操作を早く正確に手に入れるにはポリテクセンターが最良と考えた
- CADの知識を得て製造業関連分野に就職したい

**Topics 3 就職先は!**

各企業は、技術・技能を有し即戦力となる人材を待っています。平成29・30年度同科修了生の主な採用企業は以下のとおりです。平成30年度の同科の就職率は96%でした。

**就職可能分野** 一般産業機械・装置製造業、機械部品製造業、精密機械器具製造業、電気部品製造業、金型製造業など

**【参考】平成29・30年度「CAD・機械加工技術科」修了生の主な採用企業様**

(株)中村工業、東洋炭素(株)いわき工場、関東工業(株)いわき工場、東工・パレックス(株)、アルパインマニュファクチャリング(株)赤井工場、(株)古川精機、竹内精工(株)、佐藤鉄工業(株)、日東電工(株)、アルプス電気(株)小名浜工場、(有)協成工業、(株)エジソン福島事業所、横関樹脂工業(株)、パーソナルCRAパーツ(株)、東北ネズ製造(株)、大野ペロー工業(株)いわき工場、(株)ITCテック、(株)ヨコハマ吉倉、(株)協和ファインツール など

# 団体及び企業の経営者様・教育担当者様へ IT活用力セミナー[2コース]受講者の募集

団体及び企業の経営者様・教育担当者様・社員の皆様へ **ポリテクセンターいわき 60th**  
**産業人育成カンファレンス2020 in いわき**  
～ひとづくり・ものづくりでイノベーションを起こすために!～ **開催案内・参加者の募集**

独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構福島支部  
福島職業能力開発促進センターいわき訓練センター  
(愛称: ポリテクセンターいわき)  
**生産性向上人材育成支援センター**  
〒973-8403 いわき市内郷綴町舟場1-1  
Tel. 0246-26-1231  
Fax. 0246-26-1237  
<http://www3.jeed.or.jp/iwaki/poly/>

## IT活用力セミナー受講者の募集

申込方法はポリテクセンターいわきのホームページ(お知らせ欄)もご覧ください

### IT活用力セミナーの申込方法

- ① ホームページのお知らせ欄から申込書を印刷し、記入の上、FAX(ポリテクセンター福島あて)でお申し込みください。
- ② 実施日の1週間前が申込締切日です。ご希望の際は早めに手続きをお願いします。申込者多数の場合は先着順となります。

### IT活用力セミナーの受講対象者

- ① 団体・企業(事業主)からの指示により知識を習得する社員の方です。
- ② 個人の申込・受講はできません。
- ③ 訓練を実施する機関の関係会社(親会社、子会社、関連会社等)の方は受講できません。

**12月13日(金)開催** コースNo K19-07-12-A04-012 **IT活用力セミナー**

## RPAによる業務の自動化

- 会場: ポリテクセンターいわき
- 受講料: 3,000円(税抜)
- 申込期限: 12月6日(金)

RPA(Robotic Process Automation)は、バックオフィスの業務を代行するソフトウェアで、PCのアプリケーションの操作やシステム画面を識別して、人間と同じように作業ができるロボットです。RPAの仕組み、業務の見える化・事務処理の自動化などの導入方法や導入手順、導入効果などについて理解を深めていただきます。

**【習得目標】** RPAの概要を理解し、RPAを活用することで業務を自動化し、業務効率を向上できることを理解する。

- ◆ 日時: 令和元年12月13日(金) 9時～16時(6時間)
- ◆ 定員: 15名 \*応募者が10名以下のときは開催を中止する場合があります。\*応募者多数の場合は先着順とします。
- ◆ 会場: ポリテクセンターいわき 本館多目的ホール
- ◆ 講師: 学校法人産業能率大学 総合研究所 安藤 準(あんどう ひとし)
- ◆ 内容: **1 RPAの概要**  
① RPAとは  
RPAとは何か? RPAがどのようなものかを開設する。また、現状でRPAが求められているのか、その背景を解説する。  
② RPAを活用した業務改善  
一般的な業務改善の進め方を開設し、RPAは定型PC作業省力化のための手段であることを確認する。そして、シナリオ(プログラム)作成の方法や、効果見積りのための業務分解の手法について解説する。  
③ 自社での導入の検討  
上記の業務分解の手法を適用して、自社・自職場の実際の業務自動化を検討する演習を行う。  
**2 RPAの導入事例**  
① PC業務自動化に向けている業務とRPAの活用事例  
RPAが効果を発揮する業務はどのようなものか、パターンを例示して解説する。また、RPAの活用事例について紹介する。  
② 導入までの流れと留意点  
RPAを導入するにあたって、RPAプログラムの種類やコストについて解説する。それらを踏まえた上で、導入のための留意点を解説する。

**1月17日(金)開催** コースNo K19-07-12-C04-024 **IT活用力セミナー**

## インシデントと情報セキュリティの必要性

- 会場: ポリテクセンターいわき
- 受講料: 2,000円(税抜)
- 申込期限: 1月10日(金)

2029年人工知能スカイネットが指揮する機械軍と戦う「ターミネーター」や、人工知能と科学者を描いた「トランセンデンス」などのSF映画を想起させるような、人工知能ではないがハッカーなど悪意を持った人によるサイバー攻撃とネット被害のニュースは常態化し、企業・警察・防衛関係でもセキュリティ対策を急いでいる。本内容は、インシデント(重大事故につながる恐れがあった事例など)とセキュリティ対策について理解を深めていただきます。

**【習得目標】** 実際のインシデント事例を参考に情報セキュリティの考え方を理解する。

- ◆ 日時: 令和2年1月17日(金) 9時～16時(6時間)
- ◆ 定員: 15名 \*応募者が10名以下のときは開催を中止する場合があります。\*応募者多数の場合は先着順とします。
- ◆ 会場: ポリテクセンターいわき 本館多目的ホール
- ◆ 講師: エヌケー・テック株式会社 安齋 健一
- ◆ 内容: **1 脅威とインシデント[事例紹介を含む]**  
① 身近な脅威  
脅威の事例紹介/攻撃者の狙いから概ねの攻撃手法を知る/典型的なウイルス・マルウェアの脅威以外にも不正なプログラムがあることを知る  
② 標的型攻撃  
標的型攻撃の事例/企業の情報漏洩リスクによる損害や賠償のリスクを、企業に求められるITガバナンスの観点から実情を語る。  
③ 不正アクセス  
不正アクセスの事例紹介/相次ぐフィッシング詐欺被害の要因は何か、また加害者になりうる踏み台について知る  
**2 利用者のセキュリティ対策**  
① セキュリティ対策の基本  
各ソフトウェアのバージョンを確認し、常に最新の状態でセキュリティパッチの適用の仕方、さらに最新の状態でアップデートも起こりうる問題について考える。  
② 予防する[演習あり]  
メール受信時を想定して、送信者やメール内のリンク、内容、添付ファイルなどの情報から、迷惑メールに仕分けする/スマホアプリのインストールについても考える  
③ パスワード管理[演習あり]  
攻撃者が求めるパスワードの作り方を考え、より強力なパスワードを作ってもらう/ID/パスワードの管理方法を説明する  
④ データの暗号化  
データや通信の暗号化の手法の種類について知り、参考までに信頼性できるホームページの見分け方について説明する。

団体及び企業の経営者様・教育担当者様・社員の皆様等へ **ポリテクセンターいわき 60th** **参加無料**

## 産業人育成カンファレンス2020 in いわき ～ひとづくり・ものづくりでイノベーションを起こすために!～ 開催案内・参加者の募集

申込方法はポリテクセンターいわきのホームページ(お知らせ欄)をご覧ください。

「ポリテクセンターいわき」は、1960年(昭和35年)に地域産業界への人材確保・人材育成に関する事業を開始して60年を迎えました。この間、関係行政機関・産業界をはじめとする関係者の皆様のご支援ご協力を賜りながら、技術革新や雇用動向の変化に応じた国の各施策・地域産業界のニーズに併せた教育訓練コースを設定し、産業人の教育訓練機関の役割を担ってまいりました。今後も産業界のニーズに応える教育訓練の実施を通じて地域の持続的発展に寄与してまいります。  
今般、株式会社日本能率協会コンサルティング・三重大学・いわき市・公益社団法人いわき産学官ネットワーク協会のご尽力と、多数の機関の後援を得て、ポリテクセンターいわき60周年の感謝を込めて「産業人育成カンファレンス2020inいわき」として、人材育成と地域活性化分野の第1線で活躍をされている講師を招き、これからのひとづくり・ものづくりによる地域発展のヒントを得る講演を企画しましたので、是非ともご参加をいただきますようお願いいたします。  
センター長 藤井 裕久

**第1部 令和2年2月5日(水) 参加無料**

## マツダにおける「モノづくり革新」と 未来を拓く「人財育成」

経営危機を脱したMAZDAはなぜ「生き残り」ができてきているのか?

講師 中野 雅文 株式会社日本能率協会コンサルティング【元マツダ(株)常務執行役員】

熾烈な生き残り競争が繰り返される国内自動車メーカーの中でも、マツダの企業活動は異彩を放ち独自のスタイルを確立しています。同社の経営方針や製品開発については広く知られていますが、活動を支える「人づくり」については知る機会がほとんどありませんでした。そこで、マツダ生産方式を推進、展開してきた中野雅文【元常務執行役員】がマツダの「モノづくり」「人財育成」について講演いたします。

- 会場: いわき産業創造館 企画展示ホール(いわき駅前ラトブ6F)
- 定員: 150名程度 \*申込者多数の場合は先着順とさせていただきます
- 日時: 令和2年2月5日(水) 13時20分～16時15分
- 内容: 13時20分 開会  
13時30分～16時 講演「マツダにおける「モノづくり革新」と未来を拓く「人財育成」  
～経営危機を脱したMAZDAはなぜ「生き残り」ができてきているのか?～  
講師 中野 雅文  
(株)日本能率協会コンサルティング プロフェッショナルアドバイザー  
(株)日本能率協会コンサルティング  
ポリテクセンターいわきの事業紹介・閉会

### ●中野 雅文氏のプロフィール

1979年マツダ株式会社入社以来、エンジン製造部門のエンジニアとしてスタートし、車両部門、変速機部門の工場運営に従事。1992年のTPM活動の導入以来、知恵を使った改善での16大口ス徹底、排除に努め、防衛工場・本社工場の工場長として、エンジン変速機の2部門でそれぞれワールドクラス賞を受賞する。その過程で、めざす姿の創造的なラインづくりの実現をリードしてきた。品質担当常務執行役員としてマツダのモノづくり革新、グローバル展開、プラント品質の推進に貢献してきた。2015年より日本能率協会コンサルティングのTPMコンサルタントとして活躍。



**第2部 令和2年2月14日(金) 参加無料**

## 地域の小水力発電所の復活による地域活性化

講師 坂内 正明 三重大学大学院 地域イノベーション学研究科 客員教授・名誉教授

地元の自治協議会と連携しながら身近な河川の水資源を活用し地産地消を目的として100年前の小水力発電を復活させるプロジェクトを推進しています。プロジェクトを通して地域の活性化に取り組んでいる事例を紹介し、再生可能エネルギーの一つである小水力発電の先進性や地域発展のヒントについて講演いたします。

- 会場: いわき産業創造館 セミナー室(いわき駅前ラトブ6F)
- 定員: 50名程度 \*申込者多数の場合は先着順とさせていただきます
- 日時: 令和2年2月14日(金) 14時20分～16時15分
- 内容: 14時20分 開会  
14時30分～16時 講演「地域の小水力発電所の復活による地域活性化」  
講師 坂内 正明  
(三重大学大学院 地域イノベーション学研究科 客員教授・名誉教授)

### ●坂内 正明氏のプロフィール

(株)日立製作所で産業界の省エネルギーのシステム計画に従事してきた。1999年に社内ベンチャーとして、エネルギーサービス事業(ESCO)を立ち上げ、国内外の省エネや温暖化ガス削減プロジェクトのまとめを行ってきた。2009年からは三重大学で再生可能エネルギーを活用してCO2を削減する「スマートキャンパス」や「地域を再生する小水力発電プロジェクト」を推進している。同大学客員教授(名誉教授)、博士(工学)、技術士(総合技術監理・機械)、福島県会津出身。



申込方法はポリテクセンターいわきのホームページ(お知らせ欄)をご覧ください

主催 ポリテクセンターいわき(生産性向上人材育成支援センター)

株式会社日本能率協会コンサルティング(第1部)

共催 いわき市 公益社団法人いわき産学官ネットワーク協会

【後援】 福島労働局いわき公共職業安定所 福島県 福島県中小企業団体中央会 公益社団法人福島県産業振興センター いわき商工会議所  
いわき地区商工会連絡協議会 産協福島いわき地区連合会 いわき金属工業協同組合 好間工業団地連合会 いわき地区電気工事協同組合  
福島県中小企業家同友会いわき地区 いわき経済同友会 いわき信用組合 いわき市環境衛生事業協同組合 日刊工業新聞社 福島民報社  
福島民友新聞社 いわき民報社 福島テレビ